

第 55 回 安全工学シンポジウム

(安全工学シンポジウム 2025)

「社会と共創する安全工学」

- 主催 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
- 共催 日本原子力学会、他 31 学協会
- 会期 2025 年 6 月 25 (水)、26 日 (木)、27 日 (金)
- 会場 日本学術会議ならびにオンライン配信 (ハイブリッド開催予定)
(東京都港区六本木 7-22-34) [交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口
※コロナウィルスの状況によってはオンライン開催になる可能性があります。

特別講演

6月25日 (水) 14時20分から

「安全の価値実現のためのマネジメントシステム」

講演者： 関村直人・東京大学名誉教授

基調講演

6月26日 (木) 13時から

「社会との共生を目指した教育現場からの安全」

講演者： 安彦広齊・信州大学理事、事務局長

パネルディスカッション

1. 連携：安全をマネジメントする枠組みの現状と課題：社会と共創する安全マネジメントの実現に向けて
2. リスク概念を活用した安全な社会の構築 I -リスク評価とその活用 現状と課題-
3. リスク概念を活用した安全な産業社会の構築 II -先進技術システムのリスクアセスメントの構造-

オーガナイズドセッション

1. フロン系冷媒の代替に伴うリスクについて
2. ノンテクニカルスキル教育の普及
3. 本質安全 (固有安全) とはなにか一定義及び事例で考えるー
4. 現代の地震火災リスクと対策の課題とは ～阪神・淡路大震災 30 年を期に～
5. 新技術に対する安心感の理解と社会受容システム
6. 脱炭素社会に向けた燃焼および関連技術
7. 新技術 (生成 AI) 等を用いた危機管理における人と社会システム信頼性・安全性の手法と課題
8. 基準値のからくりー災害・原発事故関係の基準値と受け入れられないリスクの関係
9. カーボンニュートラル施策のリスク検討フレームープラスチックリサイクル施策を例としてー
10. 航空機の安全性向上技術
11. 安全文化の原理の解明とその枠組み
12. 防災と福祉
13. プロセス災害を狙ったサイバー攻撃に関するリスクマネジメント
14. 電力需要設備のスマート保安の標準化に向けた取り組み
15. 安全な機械システムの設計・使用のための実践・教育

16. 地域レジリエンスに係る現状と課題・今後の在り方
17. レジリエンスーその考え方を安全に活かすには？- Part 2 -
18. 現場の安全施工に向けてのアプローチ ～ソフトとハードの両面から～
19. 静電気災害防止に関する最先端の研究

一般セッション 36 題程度

参加方法：

事前に web にてお申込ください。(5月12日より受け付け開始予定) 入場無料です。

<https://www.gakkai-web.net/anzen/reg/index.html>

予稿集：

有償で配布いたします。web にてお申込ください。

<https://www.gakkai-web.net/anzen/reg/index.html>

懇親会：6月25日(水)18時から

懇親会会場：東京ミッドタウン1階「Orange[オレンジ]」

懇親会参加費：6,000円(今年度より事前振り込みとさせていただきます。)

振込先：申しいただいた方に後日ご連絡いたします

参加方法：事前に web にてお申込ください。(5月12日より受付開始予定)

<https://www.gakkai-web.net/anzen/banquet/index.html>

問合先事務局：

一般社団法人 日本原子力学会

E-mail anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>